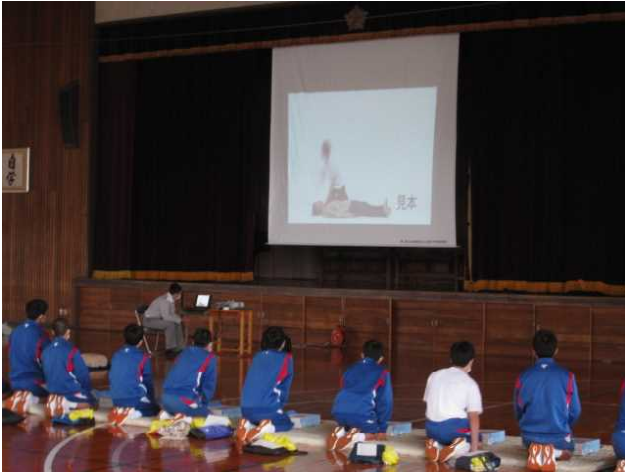


2年生が「はじめての一步プロジェクト」を実施しました。

9月18日（火）の午前中、小山消防署大谷分署の消防士の方を招いて2年生が『はじめての一步プロジェクト（心肺蘇生、AED講習）』を行いました。



はじめに、心肺蘇生を行うまでの状況確認等を動画によって学習しました。

消防士による心肺蘇生の様子です。



生徒も胸骨圧迫練習用キットを使って心肺蘇生の方法を体験しました。

「救命リレーの第1走者は君だ！～はじめての一步プロジェクト～」

消防本部では、救命率向上、応急手当講習の受講者の裾野を広げるため、教育委員会と連携し、「救命リレーの第1走者は君だ！～はじめての一步プロジェクト～」を開催しています。

小山市及び野木町の全中学校2年生・義務教育学校8年生を対象にAED（自動体外式除細動器）を用いた心肺蘇生法の講習会を実施することで、応急手当普及啓発の促進と、救命率の向上を目的としています。

感受性の強い義務教育期間において、この講習を受講することで「命を大切にする心」や「人を助ける心」、「思いやりの心」を学ぶ貴重な機会となるほか、地域防災力向上の意識付けも期待できます。

小山市ホームページより